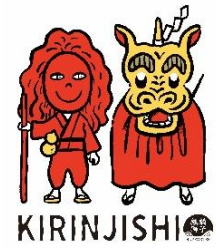




地域とともに

未来へ II



兵庫県立浜坂高等学校長 小山 朋子

自己と地域の「未来」につながるボランティア活動

本校では、生徒自身と地域の「未来」につながる様々な特色ある教育活動の一つとして、地域でのボランティア活動にも取り組んでいます。ボランティア部や生徒会の生徒だけではなくボランティア活動に興味を持っている生徒が多く、募集すると多くの有志が積極的に参加します。生徒たちが自己有用感を感じることができるとなるだけでなく、私たちにとっても生徒の新たな一面を発見できる貴重な機会となり、有難いと感じています。また、地域の方々とともに活動する中で、皆で何かを創りあげる面白さを感じ、地域の課題に興味を持つきっかけにもなります。このような活動が、自己と地域の未来のための「原動力」となることを大いに期待しています。

★『第35回麒麟獅子マラソン』

5月22日、「第35回麒麟獅子マラソン」が開催され、コロナ禍により規模を縮小した大会となったものの、約1400人のランナーが町を駆け抜け、町をあげての大作事に久々に町が活気づきました。本校からも生徒、職員約60名がボランティアとして参加し、受付、荷物授受、給水、ゴール待受などを行いました。また、コースとなっている本校裏の沿道では吹奏楽部が演奏でランナーを応援しました。活動する生徒に感謝の言葉をかけてくださったり、演奏に走りながら拍手をくださったり、また、後日お礼のメールをくださったり…。ランナーの方々、またともに活動した地域の皆様から、私たちのほうが逆に活力をいただき、有意義で感謝の一日となりました。

コロナも徐々に落ち着きを取り戻しつつある中、様々な活動が再開されて、町も本校ももっと元気になれたらなあと思います。



★『花植えボランティア』

『新温泉 花とみどりの里づくり』活動の一環で、本校ボランティア部と美化委員会の生徒が花植えボランティアを行いました。町からいただいた120株の苗を約30名の生徒がわいわい楽しみながらも、ひと株ずつ丁寧にプランターに植え、その後町内福祉施設に配布しました。本校正門から玄関付近にもかわいい花を咲かせていて、毎朝生徒が水やりをしています。かわいい花だけではなく、愛おしげに水やりをする生徒の姿にも心なみえます。人のこころを優しく、温かくする活動を今後も続けていきます。



浜坂高等学校は、創立以来70年以上、地域の学校として皆様に愛され、地域を支える人材を多く輩出してまいりました。近年、人口減少や教育環境の変化等により、小規模校となってまいりましたが、新温泉町唯一の県立高等学校として、地域の未来を担う人材を育てるという使命をより強く感じます。そのために、昨年度より従前の教育活動を見直し、新温泉町との連携をさらに強めて、新たな取組や活動にチャレンジしています。地域に根ざし、より愛される学校として、生徒と新温泉町の「未来」を地域の皆様とともに考え、創ってまいります。浜高生に、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。（“浜高の今”をご一読いただけたら幸いです。）